

【資料1】中讃管内での集団発生の現状

【本日、お話する内容】

- 1 昨年度の集団発生状況について
- 2 事前アンケートの結果

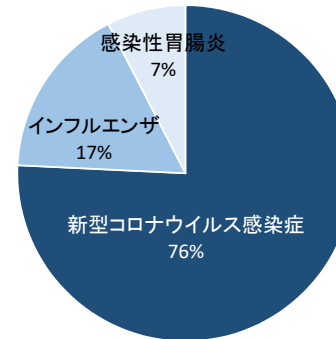
香川県中讃保健福祉事務所
保健対策第一課

1 昨年度の集団発生状況について

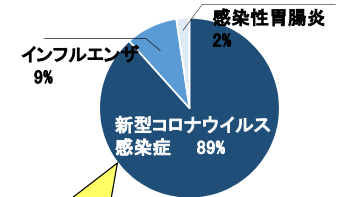
令和6年度報告数: **155件** (社会福祉施設、医療機関等)

…うち高齢者施設 (特別養護老人ホーム、介護老人保健施設 等) **66件** (43%)

令和6年度高齢者施設 集団発生疾患別
(n=66)



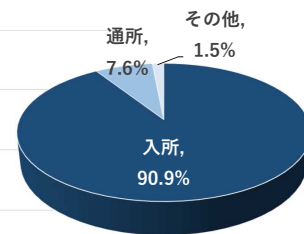
令和5年度高齢者施設 集団発生疾患別 (参考)



飛沫感染する感染症と
接触感染する感染症の
両方が流行している。

令和6年度の月別集団発生状況 (n=66)

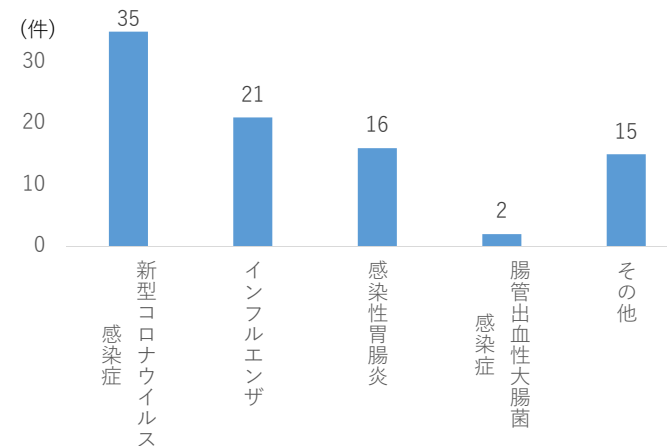
集団発生のあった施設の通所、入所別 (n=66)



2 事前アンケートの結果

配布数: 219
回答数: 50

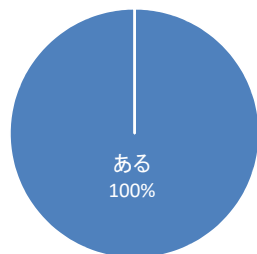
どのような感染症の集団発生の対応経験があるか。(複数回答有)



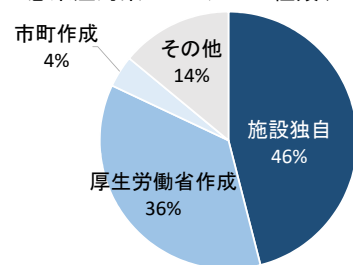
★対応に不安のある疾患について

疾患名	回答数
新型コロナウイルス感染症	24
感染性胃腸炎	13
インフルエンザ	6
新興感染症	2
疥癬	3
腸管出血性大腸菌感染症	2
呼吸器感染症	1

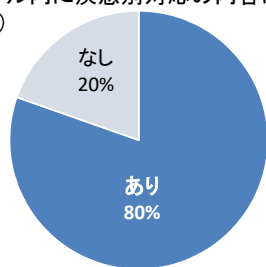
施設内には感染症対策マニュアルがあるか。
(n=50)



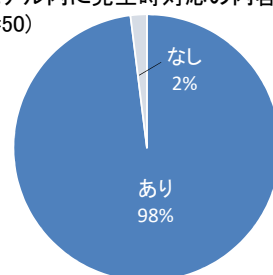
感染症対策マニュアルの種類 (n=50)



マニュアル内に疾患別対応の内容はあるか
(n=50)



マニュアル内に発生時対応の内容はあるか
(n=50)



5

感染症対策マニュアルについて

- 感染症対策マニュアルは回答いただいた全施設で準備できていた。
- 「感染症発生時対応の内容が含まれていない」との回答が2%、「疾患別対応の内容が含まれていない」との回答が20%見られた。
→ 厚生労働省老健局作成のマニュアルを参考に！

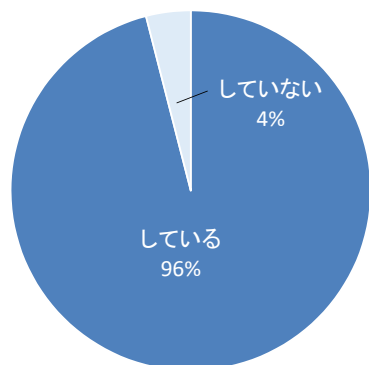
〈各施設内でのマニュアル周知方法〉

- ・定期的な研修や委員会で内容を確認。いつでも確認できるように保管。(11)
- ・職員誰もがいつでも確認できるように保管(個人保管、書面印刷、フロア毎、各部署毎に配布等)。(18)
- ・研修や訓練、委員会などの機会に職員間で共有。(10)
- ・研修や委員会等で内容の確認と見直しを行い、変更点は職員に周知。(7)
- ・施設内共有フォルダにマニュアル設置。全職員共有。(4)
- ・3事業所で共有。建物の構造等の違いに応じた項目設定あり。
- ・各施設のマニュアルに基づき、感染症発生時には、感染対策委員会を開き、対応を統一。

6

施設職員を対象とした研修会について

施設内で職員を対象に感染症に関する研修会を実施しているか (n=50)



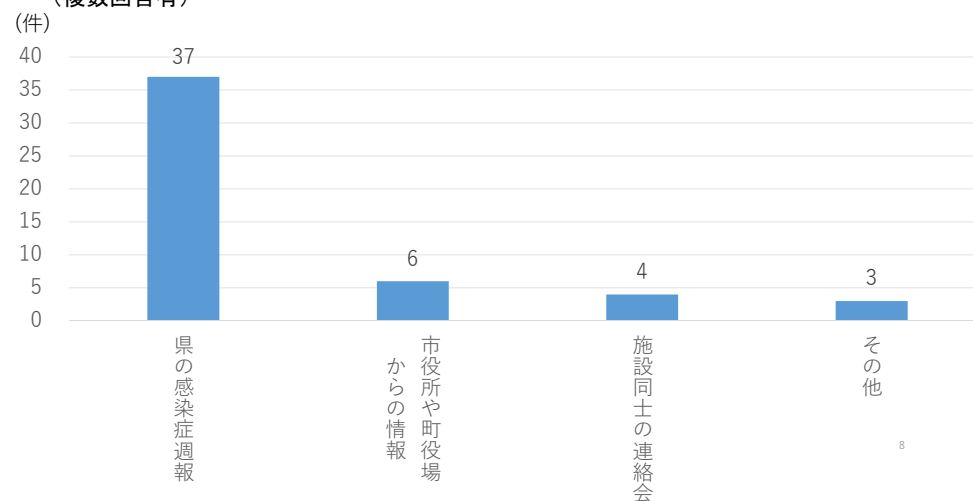
研修会の内容 (複数回答有)

- ・マニュアルやBCPの周知や訓練 (5)
- ・感染症別(新型コロナウイルス感染症、疥癬、食中毒等)の対応 (8)
- ・平常時の衛生対策
- ・感染時のシュミレーション (2)
- ・感染症対応の注意点や感染症流行状況の共有 (3)
- ・疥癬とコロナの研修
- ・平時から実践する感染対策の基本、標準予防策、嘔吐処理、ゾーニング、手洗い、防護服着用、マスク装着 (13)
- ・高齢者の健康管理

その他
実施方法について動画視聴や施設内外の
研修機会を活用している、年2~4回実施し
ているとの回答あり

7

地域の感染症流行状況についてどのような方法で情報収集をしているか。
(複数回答有)



8